



2022年1月25日

各位

会社名 サイバートラスト株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 眞柄 泰利
(コード番号：4498 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 常務執行役員 CFO 清水 哲也
(TEL 03-6234-3800)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年10月26日に公表した連結業績予想を下記の通り修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,550	百万円 680	百万円 680	百万円 450	円 銭 113.28
今回修正予想（B）	5,550	700	700	463	116.55
増減額（B－A）	—	20	20	13	
増減率（%）	—	2.9	2.9	2.9	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	4,895	574	715	408	111.70

2. 業績予想修正の理由

当社は、2021年10月26日に、2022年3月期の第2四半期の連結業績等を公表するとともに通期の連結業績予想を公表いたしました（詳細は、同日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください）。

この度、本開示日時点における業績の状況を踏まえて、2022年3月期の連結業績予想を改めて公表いたします。

本日公表いたしました2022年3月期第3四半期の業績においては、認証・セキュリティサービス及びLinux/OSSサービスともにリカーリング売上が想定以上に伸長しており、第4四半期も堅調に推移する見通しであることから通期業績の各利益は前回予想を上回る見通しです。

売上高につきましては前回予想を据え置いております。リカーリング売上の堅調な推移を見込む一方で、組込み受託開発案件は半導体供給不足の影響でプロジェクトの遅延等が生じる可能性がある点に依然不透明さが残るためであります。

なお、費用面につきましては、第4四半期において翌期以降の事業成長に向けた研究開発投資等を行う予定であります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上